

平成二十九年 度

公募推薦入試問題用紙(小論文)

比較文化学部 比較文化学科

別紙の文章は、小川正廣著『ウエルギリウス』『アエネーイス』神話が語るヨーロッパ世界の原典』の一節である。

この文章を読んで、

- ① テオドル・ヘッカーが何故、ウエルギリウスを「西洋の父」と呼んだのか、百字以内でまとめなさい。
- ② あなたが日本、あるいは東アジアの「父」あるいは「母」と呼べる人物を特定し、彼または彼女について、ヘッカーとウエルギリウスにも適時言及しつつ、五百字以内で論じなさい。

問題用紙の余白を下書きに利用しても構いません。

別紙については  
著作権法上の制約により  
掲載することができません。